|  |
| --- |
| **ＩＣＴ活用により業務標準化・高品質会計事務所を目指す業務革新セミナーのご案内** |

**業務に応じて必要な確認事項が抽出され、税務申告の適正性と計算書類の真実性を確保できるＩＣＴツール｢らくらく税理｣は、会計事務所に新しい価値を提供します。**

* **法令を順守した業務標準化により高い生産性を実現**
* **顧問先との信頼関係強化により月次報酬の増加**
* **職員のセルフチェック能力を高め業務スキルを向上**
* **充実した書面添付の自動作成により税務調査省略・軽減を実現**

**参加対象者　：　所長先生、職員の方**

**税理士　有和　寛之**

昭和５８年　税理士登録

平成１６年　｢税務｣と｢会計｣のためのＩＣＴツール｢らくらく税理｣システムを鳥取環境大学と産学連携により共同開発し特許取得

平成２８年　ＩＣＴツール｢新らくらく税理｣クラウドシステムを開発

現　在　　　全国の会計事務所向けに「税理士業務改革」の支援及び

｢書面添付制度｣の普及を広く展開中｡

**令和元年７月３日（水）１３：３０～１６：３０**

岡山県税理士会館　２階会議室

岡山市北区南方１丁目２-７

TEL０８６-２３３-１５５３（※駐車場最大１０台まで）

**１,０００円**　（当日受付にて現金でお支払いください）

**令和元年６月２８日（金）**

■セミナーの主な内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **研修の目的** | **課題** | **研修成果** |
| 1 | 関与先に価値あるサービスを全員で提供したい | 税理士と職員は情報を共有し、関与先に有益な税務・会計サービスを提供する仕組みがありますか？ | 組織IQ（①顧客情報②専門知識③意思決定④タスク評価⑤主体的貢献）を高め適正な税務書類と経営に役立つ計算書類の作成を確実にする方法を理解する。 |
| 2 | 税理士は法令を順守し社会的使命を果たしたい | 税理士と関与先との法律関係を理解し業務を行っていますか？ | 関与先、金融機関、税務当局から高い信頼を受ける業務プロセスを理解する。 |
| 3 | 仕事は業務品質を向上し、生産的に行いたい | 関与先に対し「なすべき仕事」は明確ですか？ | 人に仕事を合わせるのでなく、人が「なすべき専門的な事務」を明確にし、ロス・ミス・勘違い・失念の低減方法を理解します。 |
| 4 | 関与先との信頼関係を強化したい | 税理士は関与先に対する「てん末報告義務」を果たしていますか？ | 関与先に対する適時に適切な「説明・助言・指導」の重要性を理解する。 |
| 5 | 職員の業務スキルを向上したい | 職員が自己啓発により成長できる環境を提供していますか？ | 職員が、短期間に業務スキルと専門的知識を自己啓発する方法を理解します。 |
| 6 | 税務調査の負担を軽減したい | 関与先を税務調査から守る内部体制を整えていますか？ | 税務調査リスクの高い関与先を税務調査から守り、税務調査を省略・軽減する方法を理解します。 |

●参加申込み方法　／　下記宛てにＦＡＸでお申込みください。

●参加費のお支払方法　／　当日受付で現金にてお支払いください。

□お問合せ先　／　〒６８３－０８２６　鳥取県米子市西町７５の２　有和経営センター内

担当：森田　真千恵　　ＴＥＬ．０８５９-３４-５５００

**ＦＡＸ．０８５９-２２-２６７９**

■研修参加申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年　７月３日　（水）　１３：３０～１６：３０ | |
| □　　　参加する　　　　　　　　□　　　参加しない　　　　　※□に✔を入れてください。 | |
| 会計事務所名: | 所在地: |
| お名前: | 電話番号: |

今後FAXが不要な方はチェックをつけてご返信下さいませ　　　□　　不要です